

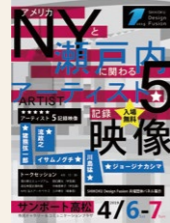
情報提供・青年委員会

第4回四国デザインフュージョン

県下デザイン4団体(香川県デザイン協会/JCD/JIA/SDA)の協同イベントの企画、運営を他団体と協同しました。

- 開催日:2019年4月6日(土)7日(日)(サンポート高松)
- 映像「瀬戸内に関わるアーティスト5記録映像」上映会
- トークセッション
- 同時開催:パネル展

青年委員会では当日の進行協力、パネル展(プロジェクター展)の設営を行いました。スライドは前年度同様資料提供者28名分。顔写真、活動内容、作品写真の構成で会員紹介を行いました。チラシ他、広報用の資料作成の協力を行いました。



香川県デザイン協会公式HPをリニューアル

香川県デザイン協会公式ホームページをリニューアルし(製作委託先:穴吹デザインプラス)、最新の情報発信を推進しました。

HP運用についてはnews、topix等の運用ルールを定め、運用を行っています。



香川県デザイン協会入会状況

会員の入会・退会状況

区分	正会員		賛助会員	合計
	法人	個人		
平成30年3月末現在	17	48	26	91
入会	0	4	0	4
退会	1	6	1	8
平成31年3月末現在	16	46	25	87

情報をお寄せください。

香川県デザイン協会会報は、会員と協会を結ぶ情報誌として発行をしています。より充実した協会活動・会報誌にしたいと考えております。

デザイナーだけでなく、クリエイターのみなさまの入会をお待ちしています。

香川県デザイン協会

2019年6月発行

事務局 ●〒761-0301 高松市林町 2217 番地 15
(公財)かがわ産業支援財団内
Tel087-868-9901・Fax087-869-3710
http://www.kagawadesign.com/
E-mail:info@kagawadesign.com

令和元年度事業計画(予定)

今年度の事業計画が決まりました。

◆普及啓発事業

- (1) FUNFAN2019
 - ・ラオスフェスティバル2019 (平成31年5月25日(土)・26日(日))での展示/配布
 - ・2006~FUNFAN記録を整理
- (2) 県内高校生等対象の学生表彰2019 (Kagawa Design Association Award)
 - 目的:若い世代に香川県デザイン協会を知ってもらい、将来の会員を育てる
 - 対象:県内デザイン系高校3年生、短大・高等技術学校・専門学校生(14校20コース)
 - 実施方法:学校推薦。卒業式等で対象校校長等より授与
- (3) 東南アジアの漆についての可能性の調査検討

◆イベント事業

- (1) 「瀬戸内デザインアワード」における予算的・人員的協力。

◆交流・研修事業

- (1) 瀬戸内デザインアワード
 - 「瀬戸内らしいデザイン」作品を香川・岡山・広島・愛媛の瀬戸内圏内より募集し、[平成]瀬戸内デザインアワード2019として表彰する。瀬戸内地域でのデザインの知名度をアップし、ひいては瀬戸内の産業・商業の発展、瀬戸内デザインの確立へ寄与することを目指す。
 - ・瀬戸内国際芸術祭2019県内連携事業、百十四銀行文化振興財団助成事業
 - ・展示審査等開催日:平成31年9月13日(金)~14日(土)
 - ・作品募集開始:平成31年7月1日(予定)~8月31日(土)
 - ・特別審査員として北川一成氏(GRAPH代表)、谷尻誠氏(建築家)、井藤隆志氏(香川大学創造工学部教授)を招聘予定
 - ・募集項目はグラフィック、建築、映像など。香川・岡山・愛媛・広島・山口・兵庫・徳島の瀬戸内圏内より作品募集する。
 - ・開催後は図録として編集し、平成の瀬戸内デザインを形として記録する予定(協賛予算による)
- (2) 交流・研修事業
 - ゲストハウスめぐりやデザインフュージョンのような交流・研修事業を検討し、実施する予定

◆情報提供事業

- (1) 会員名簿の発行
- (2) 会報の発行
 - 協会事業の案内・報告及び各種デザイン関係の情報を提供するため、会報を発行
- (3) 情報発信
 - 協会ホームページの運営管理、会員紹介ページの充実等を検討、最新の情報発信を推進

◆青年委員会

- (1) 四国デザインフュージョン
 - 2020年度開催分に関しての企画、準備等
- (2) 他委員会への協力
 - 各種イベント事業等委員会との連携/協力



香川県デザイン協会 会報 2019 vol.27



(Heisei) Setouchi Design Award

【普及啓発事業】

FUNFAN 2018

JICA 草の根技術協力事業 香川らしい国際協力プロジェクト「ラオスうちわ産業振興支援プロジェクト」への協力を行いました。

ラオスフェスティバル2018

2018年5月26日(土)～27日(日)
代々木公園イベント広場



▲開会式でのうちわ紹介の様子

植林の日・子供の日

2018年6月2日(土) (東京)
ラオス全国



▲植林の日のうちわ贈呈式の様子

ラオスハンディクラフトフェスティバル2018

2018年10月27日(土)～4日(日)
ITECC Mall (ビエンチャン・ラオス)



▲ブースで記念撮影

ワット・プー

2018年10月30日(火)
ワット・プー管理事務所(パクセ・ラオス)



▲うちわ贈呈に対する感謝状贈呈

FUNFAN うちわワークショップ

2018年10月31日(水)
チャンバサック美術学校(パクセ・ラオス)



▲完成したうちわを持って記念撮影

ラオスうちわマイスター認定

2019年1月2日(水)
森林センター(バンビエン・ラオス)



マイスター:8名、
職人:5名、
徒弟:2名 認定

ラオスうちわデザインコンテスト

2018年8月・9月募集、10月審査・表彰
出品者:92名
出品数:258点
(VET:30名・51点、LPQ:31名・91点、PKZ:31名・116点)
最優秀賞:4点、優秀賞:8点、入選:9点



▲ビエンチャン美術学校



▲チャンバサック美術学校



▲ルアンパバーン美術学校



▲チャンバサック美術学校

パラグアイの日本語学校の児童生徒によるうちわデザイン FUNFAN@パラグアイ

第2回「パラグアイうちわデザインコンクール」
2018年9月21日(金)・22日(土)
出品数:191点、入賞・入選:30点

第6回日本パラグアイ交流展
香川県人会ブース(アスンシオン・パラグアイ)
うちわデザインコンクール実行委員会・パラグアイ香川県人会・パラグアイ丸亀うちわ愛好会・FUNFAN 実行委員会
協力: 在パラグアイ日本国大使館、JICA/パラグアイ事務所、パラグアイ日本人会連合会、全パ日系人教育推進委員会、アスンシオン日本人学校、パラグアイ神原育英会、全パ日系婦人団体連絡協議会



▲展示の様子



▲表彰の様子

県内高校生等対象の学生表彰2018の実施 (Kagawa Design Association Award)

香川県内でデザインを学ぶ学生(デザイン系高等学校3年生、大学・短大・高等技術学校・専門学校でデザイン系を勉強する卒年次生)を対象に実施。

●受賞者:10校 16名



【交流・研修事業】

「瀬戸内デザインアワード」について

- ①当初、平成30年度の開催を目指しましたが、瀬戸内国際芸術祭との連携も考え、2019年9月13日(金)・14日(土)に延期しました。
- ②実働性を高めるため、瀬戸内デザインアワード実行委員会を2月に立ち上げ、実行委員長・上出委員、副委員長に村上・英各委員、村上委員が「瀬戸内デザインアワード総合ディレクター」として実施に向け組織化し、他の外部メンバーも巻き込み始動しました。
- ③瀬戸内国際芸術祭2019県内連携事業に応募し、決定(2月22日)しました。



ゲストハウス巡り

近年、デザイン性の高さから話題となっているゲストハウスを2018年7月19日、高松市内で人気のゲストハウス巡りを実施しました。宿泊施設のため、告知が開催間際の案内でしたが、11の方が参加。1か所目「SUNNY DAY HOSTEL」は、高松港近くの高松市丸の内にあるビルをリノベしたホステル。2か所目の「Kinco.hostel+café」は、元・金庫会社の建物をリノベ。1Fのラウンジ、2Fの宿泊スペースを見学しました。3か所目は、「トラディショナルアパートメント&THE BANKS」。借り手のなくなった古アパートを、ヨーロッパなど世界を旅行して培ったオーナーのセンスでリノベされていました。



【イベント事業】

渋谷ヒカリエ6周年イベント×デザイナーズフリーマーケット



渋谷ヒカリエの6周年イベントとして計画された、フリーマーケットへ出店しました。渋谷ヒカリエの10周年イベントにローカルの人気イベントとしてデザイナーズ・フリーマーケットを開催してほしいとヒカリエ専属のイベント会社より依頼がありました。イベント開催にあたって当イベントに出店実績のある出店者から、盆栽、地産雑貨、木工、漆器など香川県のものづくり作家を選定しました。



期間中は東京のお客様はもとより海外からの観光客も来場し、ショッピングや作家との交流を楽しむ姿も見られ、出店者は自身の作品を県外のお客様に披露する機会と感触を確かめる機会になりました。

- 開催日:平成30年 5月1日(火)～6日(日)
- 場 所:渋谷ヒカリエ8階 COURT
- 出店者:7ブース 8社